

学科 学年	全学科 2年	科目 分類	英語W English Writing	講義 必修	17 通年 2単位	学習教育 目標 C・D	担当 佐藤静枝, 村上真理 藤井数馬 SATO Shizue MURAKAMI Mari FUJII Kazuma
概要	1年次の学習を踏まえて、英語による表現力の更なる伸展を図る。1年次に使用した文法参考書およびドリルブックを継続使用するほかに、既習事項の知識の定着や語彙を増やす活動を取り入れ、書くコミュニケーション能力の育成を目指すものとなっている。						
科目目標 (到達目標)	英文を書くために必要となる基本的な文法事項を学習して、日常生活におけるさまざまな出来事や自分の考えを英語で表現できること。辞書を活用して適切な日本語と英語表現ができること。また英語による情報を積極的に理解する意欲を育む。						
教科書 器材等	『基礎からの新総合英語』『基礎からの新総合英語活用ドリル』(数研出版)						
評価の基準と 方法	定期試験の成績および随時実施する小テストの成績を80%、課題演習の達成状況と平常点を20%として評価する。60点以上を合格とする。						
関連科目	総合英語A 総合英語B 英語C						
授業計画							
第1回	基礎知識の確認と復習						
第2回	基礎知識の確認と復習						
第3回	等位接続詞						
第4回	従属接続詞						
第5回	名詞						
第6回	人称代名詞・指示代名詞						
第7回	不定代名詞						
第8回	定期試験						
第9回	冠詞						
第10回	性質形容詞						
第11回	不定数量形容詞・数詞						
第12回	副詞						
第13回	疑問詞						
第14回	前期学習内容のまとめと復習						
第15回	定期試験						
第16回	前置詞に関する一般的事項						
第17回	主要な前置詞の用法						
第18回	句動詞						
第19回	否定						
第20回	強調						
第21回	倒置						
第22回	省略						
第23回	定期試験						
第24回	無生物主語構文の特徴						
第25回	無生物主語を取る動詞						
第26回	名詞構文						
第27回	文の転換						
第28回	文の転換(まとめ)						
第29回	総復習						
第30回	定期試験						
オフィスアワー	授業前後あるいは放課後に適宜対応する。						
授業アンケート への対応	復習としてのノート整理・確認がしやすい板書を心がける。						
備考	授業には学習レベルに応じた辞書を必ず用意していること。						